



森ボラ 通信

第131号 2013年4月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ ホームページトップ新年度に向け更新・「会員募集」を掲載

協会は昨年10周年記念行事を終了して今年から新しい気持ちで苗畑から炭焼きまで幅広い活動を継続します。特に澄川都市環境林はフランチャイズで森林ボランティア活動は一年中続けています。今は冬ですが木々は水を落として軽くなり病虫害や山火事の心配も少なく笹藪こぎがなく間伐作業に適しています。また冬期活動は家にこもりがちな我々会員の健康維持にとっても大切なものです。

それにしても今年の大雪は大変でした。テント、小屋、便所の除雪が終わるとラジオ体操が要らないほど体はウォームアップされます。そしてようやく硬雪渡りの季節となりました。

暮れから間伐した材を集めて細い木はホダ木や薪や炭焼き用にします。シラカンバが主ですが太い木は製材して右精進川を渡る木道や道具小屋に使います。

ここの過密な広葉樹二次林は冬季の受光間伐で巨木の森になることを夢見て活動をしています。切った木は板やホダ木や薪炭材として使うことで吸収した二酸化炭素の少しでも長い貯蔵と化石燃料の代替えを目指しています。

私たちの活動は小さな貢献かもしれませんが興味のある方は何時でも入会願います。ここは共生林ですから、木は切れなくとも一緒に歩くだけでも意味があるのです。(文・酒井)



活動報告

◆活動報告

樹液採取(3月29日(金)・澄川・参加者15名(内、女性2名))

今日は朝から快晴、現地の温度計で4℃。

暖気と言われる天候のもと製材、間伐材の集材、ホダ木づくり作業が続けられる中、樹液採取を実施した。

午前の1時間半で5本のカエデから約1,500mlほどを採取。参加者全員で昼時の試飲となった。例年より甘味が薄く、時期尚早の感だった。引き続き午後、約2時間で3,100mlの樹液を採取、持帰り自宅で煮詰める事二時間、笑みがこぼれるほどの琥珀のメープルシロップ110mlが完成した(写真下)。

残念ながら糖度計、稠度計、色調などの測定器具がないため、ベロメーター(舌感)感触では蜂蜜並み、カナダの等級(Grade)濃縮比からすると若干低いがほぼ65%を超えているものと思われる。色沢もエキストラライトクラスと思われる。長期の保存で色も稠度もカナダの等級(Grade)に近づく



【メープルシロップの等級】

No 1 エキストラ・ライト(Extra Light)

No 1 ライト(Light)

No 1 ミディアム(Medium)

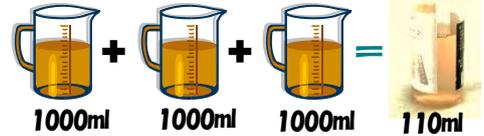
以上のNo.1等級は、糖分66%以上に煮詰めたものを指し、混ぜ物は全くなく色のみが異なる。

と思われる。4月の本格的な採取活動がつづけられるといいのですが。(文・西野)



今回のメープルシロップ結果

メープルシロップ完成 ⇒ 110ml
糖度 ⇒ ベロメーター(舌感)で蜂蜜並み
◎稠度計 ⇒ トロミなくシャブシャブ感
◎色沢 ⇒ 薄い琥珀色(下の写真ボトル)



◆澄川環境林の洪水被害(4月8日活動報告)

2013年4月7日の低気圧被害は北海道で29の市町で床上浸水被害をもたらしたそうですが私たちの活動地の札幌市澄川都市環境林においても右精進川は溢れて泥水が残雪の上を走り、活動基地は低地にあり昔の定鉄時代のポンプ小屋であった物置が30cmも床上浸水してしまいました。刈り払い機7台、下刈りカマ植栽用鋏が多数水を被ってしまいました。

8日の活動は急遽刈り払い機のエンジンから水を吐かせ整備、道具の乾燥と防錆剤塗布作業となりました。この小屋は古くなって屋根や壁も朽ちて来ており改築を計画ですが高台に移して高床にする必要があります。(文・酒井)



30cmの床上浸水したポンプ小屋

～ 冬季セミナー報告・2013年3月26日・リンケージプラザ ～

◆知れば知るほど摩訶不思議なササの話

有明第二都市環境林ササの密生地での植樹、夏の育林作業でのササ刈など、現場でササを仇としてつきあっている立場としては、敵を知ることが大切であると認識しましょう。今回のセミナーはササの話でした。結論としてはササは不思議な生き物で、大面積を覆う大きな固体もある。その本体は地下にあり、地上にあるのは枝葉みtainなものだけなので退治するのは極めて困難であることが分かりました。

講師：森林総合研究所北海道支所 北村系子 氏

ササの研究者は少なく、解明されていない謎がいろいろ残されている。

●ササの繁殖様式

植物だから種子をつくり繁殖するが、ササはその固体の生涯に一度だけしか結実しない。これを「一回開花結実性植物」として括る。一年生植物のようであるが、一般的には開花・結実するまでに多年を要し、結実後は枯死する植物をさす。タケ、ササ、リュウゼツランなどで種類数は多くない。タケとササの区別は外見的に筍の時期の皮が幹から脱落するのがタケで幹に皮をつけたまま成長しているのがササである。

単一固体が一定面積を占有することが多いが、複数固体がオーバーラップすることもあるだろう。種子は自殖が多いが、他殖もあるので雑種が生ずる。自然の摂理として他殖が筋である。ササは稲科で風媒花なので花粉の飛距離が大きいから他殖の可能性は残る。それが雑種を生み、進化を司る。

●開花時期など

季節的には雪解け明け、天気の良い日に開花し、たった1ヶ月ぐらいで稔る。ただし、生涯に一度だけの開花でその後は枯死するので、固体の寿命にほぼ一致するわけだが、もともと寿命には個体差があるので正確にはわからない。

モウソウチクで63年結実が確認されている例があるが、他には確認事例はない。開花期間は開始から数年続く。結実後は完全に枯死しない例がミクラザサで観察されている。

しかし、生あるものは必ず死す。

●用途など

用途は少ない。殺菌作用から薬、健康食品材料、化粧品材料など。含有成分からオリゴ糖、バイオエタノール抽出など幹が空洞なので、単位容積あたりの実質量が小さいので輸送効率が悪く実用されにくい。(文・高野) ※青字は高野付記



■ お知らせ

◆2013年研修旅行の案内 ー九州大学 北海道演習林 (足寄) ー

北海道を代表するエゾ、トドを含まない、ミズナラ、カエデ、シナノキなどの落葉広葉樹のみを特徴とする九大演習林の見学並びに雌阿寒岳の赤エゾマツ林観察とコバルトブルーの水をたたえるオンネトー散策。 帰路は大雪の山々と森の眺めを楽しみます。

日程 2013年10月2日(水)～4日(金) 2泊3日

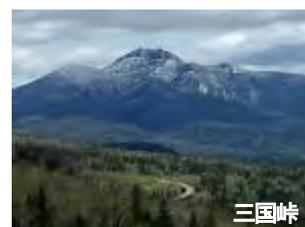
1日目 札幌駅北口(8:30) ⇒足寄IC ⇒オンネトー ⇒赤エゾマツ林 ⇒硫黄泉の秘湯野中温泉泊



2日目 野中温泉 ⇒九州大学演習林 ⇒九大演習林宿舎泊・交流会



3日目 演習林宿舎 ⇒糠平湖 ⇒三国峠 ⇒層雲峡 ⇒札幌駅 (16:00)



5月作業参加申込表にて

参加者を募集しています

会費 25,000円(予定)

紅葉の季節、こぞってご参加ください!

(募集締め切り5月末日、九大宿泊施設の関係上、受付人数は20名を上限とします)



■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・酒井・佐野・高野・釣井・西野(榎)・矢澤・和田

審議および決定事項

1. 25年度スタートに当たって・・・酒井代表から創立11年目を向かえ新たな気持ちで協会運営を図って行くことを確認
2. 5月・6月スケジュール・・・幹事会5月10日(金)
3. 24年度会計報告・・・幹事会で毎月の収支状況を確認
4. 花王幌南の森の活動で幌南小学校との打ち合わせ報告・・・二本ナラから下に遊歩道を設置
5. 森林・山村多面的機能発揮対策の検討・・・活動内容の確認
6. 研修旅行準備状況報告・・・九大足寄演習林見学10月2・3・4日に決定(詳しい案内は3頁)
5月作業参加申込表にて参加者を募集しています。
7. CGCの森、ぶんぶんの森5月2日
第一班：CGCの森トドマツ300本植栽・・・棟方さん指導
第二班：烏柵舞の森小班と植栽列の調査
烏柵舞の森 5月13・14日アカエゾマツ(800本)、ミズナラ・ヤチダモ・イタヤ(1200本)
5月22・23日自力地区の保存木のマーキング、補植点に杭で印、刈りだし作業
第9回ぶんぶんの森植樹祭 5月18日 トドマツ(1,400本)植栽
8. 委員会報告 広報委員会・・・HPアーカイブスに会歌 業務委員会・・・25年度作業計画作成
助委員会・・・森林・山村機能対策の確認
研修・企画委員会・・・5/29北大苫小牧演習林見学(松田彊さんが林内案内)
9. その他 ・樹液採取・・・1頁に掲載
・小屋の材料について・・・澄川での製材必要量の確認
・新入会員の紹介・・・石川隆さん、藤原義則さん、清澤通俊さん、竹生脩二さん

■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
3月20日(水)	澄川	7	整理伐
3月22日(金)	澄川	12	整理伐・集材・製材
3月26日(火)	冬期セミナー	26	講師：北村系子(森林総研) 「知れば知る程摩訶不思議な笹の話」
3月27日(水)	澄川	11	整理伐・集材・製材・樹液
3月29日(金)	澄川	15	整理伐・薪・ホダ木・樹液
4月3日(水)	澄川	14	整理伐・薪・ホダ木・樹液
4月4日(木)	澄川	11	整理伐・集材・製材・樹液
4月5日(金)	ラルズビル	11	定例幹事会
4月8日(月)	澄川	7	整理伐・集材・製材・樹液
4月11日(水)	澄川	16	整理伐・集材・製材・樹液
4月13日(土)	澄川	10	集材・製材・樹液

参加要請のお願い

4月30日(火)第11期定例総会の開催いたします。多数の参集をお待ちいたします。

場所：札幌リンケージプラザ 第一研修室(2F)

時間：16:15～17:00

議題：第一議案 24年度事業報告、決算報告、監査報告承認の件

第二議案 25年事業計画(案)、収支計画(案)承認の件

その他